

○準グランプリ 細居 朋子（ほそい ともこ）さん

取組内容や効果

近江八幡発 YOSHIZU で地球まるごとひんやり大作戦！

- ・近江八幡産のヨシで作ったよしずを用いて身近な場所に日陰をつくり、夏場の気温上昇に伴う電気消費を軽減する。
- ・ヨシ刈りなど生育場所の整備を体験して学習する機会を設け、地球環境のあるべき循環のかたちを再確認する。

【具体的な内容】

- ・小中学校において、環境学習としてヨシ刈りからよしず製作、設置までを一貫して行なう。学校全体で製作できるようになれば、市内の幼稚園やこども園、福祉施設、企業へ贈呈する。
- ・人手確保のために活動へ賛同する企業を募ってヨシ刈り等へ人手を提供してもらう。正規高級品をふるさと納税返礼品に挙げ、寄付金の使い道を活動へ充てる。
- ・家庭単位では家庭菜園の日除けとしてよしずを推奨したり、ヨシ刈り体験やよしず製作体験などのイベントを企画する(自治会や子供会、老人会活動に取り入れる)。
- ・一般には地元産よしずを展示・比較など手に触れられる機会を増やして認知度 UP。市のイベントなどで積極的に地元産よしずを取り入れ、憩いの場を創出する。

【効果】

- ・よしずの大きさを活かして壁から冷やして冷房効果 UP。
- ・水を含ませてひんやり風をつくり設置満足度 UP。
- ・冷房電気の消費を節約し二酸化炭素の排出 DOWN。
- ・容易に陰をつくり地面の温度 DOWN。
- ・天然素材で環境負荷 DOWN。
- ・年間を通して各季節で活動内容が異なるため長期的に取り組むことが可能。